

エコアクション21

# 環境経営レポート

【運用期間 : 令和1年6月～令和2年5月】  
令和1年度



 株式会社 大久保建設

令和2年7月7日 発行

# 目 次

1. 組織の概要
2. 対象範囲(認証・登録範囲)
3. 実施体制
4. 環境方針
5. 環境目標
6. 環境活動計画
7. 環境目標の実績
8. 環境活動計画の取組結果とその評価、  
次年度の取組内容
9. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果  
並びに違反、訴訟等の有無
10. 代表者による全体評価と見直しの結果

## 1. 組織の概要

### 1) 事業者名及び代表者名

株式会社 大久保建設  
代表取締役 大久保 一博

### 2) 事業所・所在地

\* 本 社  
〒839-0851  
福岡県久留米市御井町2436-7

\* 倉庫詰所・資材倉庫・車庫  
〒839-0851  
福岡県久留米市御井町2436-1

### 3) 環境管理責任者及び担当者連絡先

\* 環境管理責任者 常務 大久保 企啓  
TEL 0942-43-1629 FAX 0942-43-8835  
E-mail : m\_ohkubo@oregano.ocn.ne.jp  
\* 環境事務局担当者 坂井 朋美  
E-mail : t\_sakai\_ohkubo@yahoo.co.jp

### 4) 事業内容

土木工事業、建築工事業、とび・土工工事業、石工事業、管工事業  
鋼構造物工事業、舗装工事業、しゅんせつ工事業、造園工事業、  
水道施設工事業、塗装工事業、解体工事業

### 5) 事業規模

項 目	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
売上高(百万円)	644	614	468	510	579
主要工事件数	5	8	7	7	12
従業員数	20	20	21	20	22
本社床面積(m <sup>2</sup> )	164	164	164	164	164
全体敷地面積(m <sup>2</sup> )	2,670	2,670	2,670	2,670	2,670

倉庫詰所 軽量鉄骨造 延べ面積 30 m<sup>2</sup>  
資材倉庫・車庫 鉄骨造 延べ床面積 230 m<sup>2</sup>

### 6) 事業年度

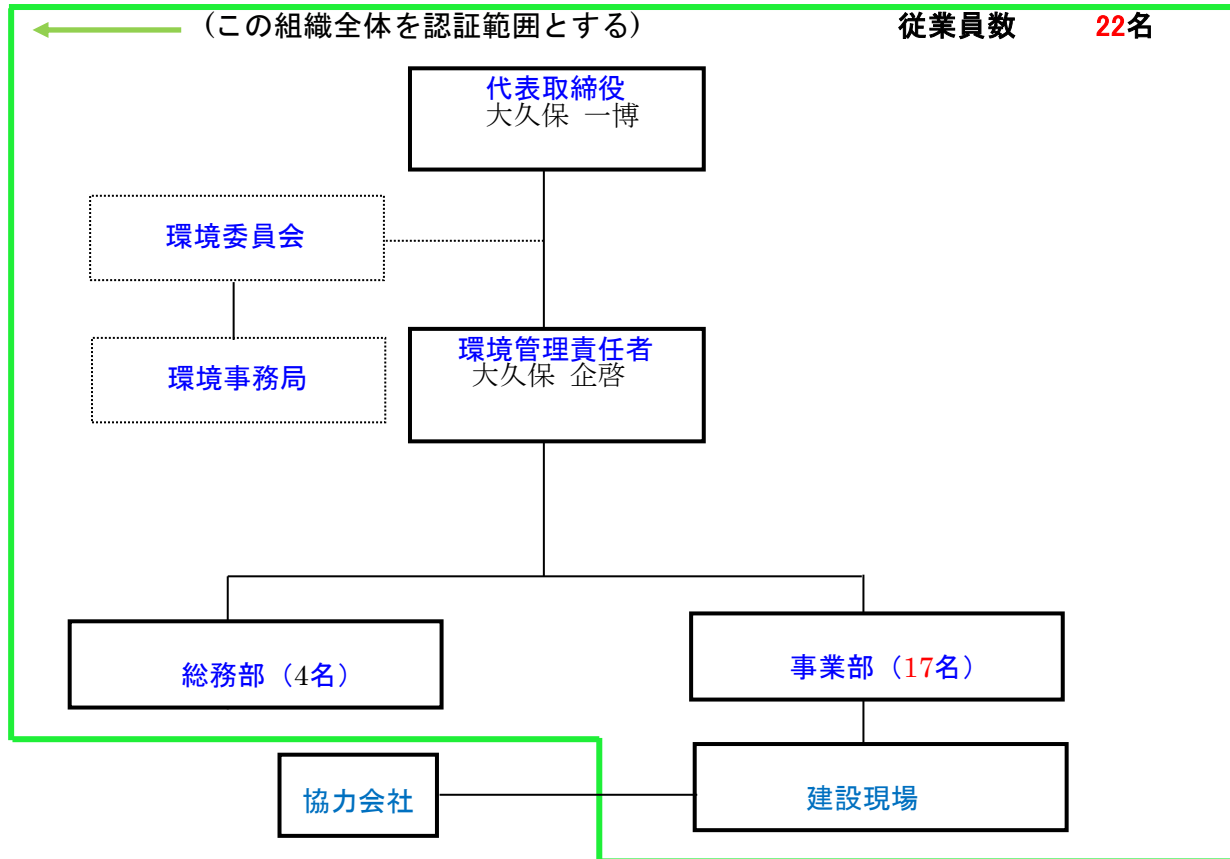
6月 ～ 翌年5月

## 2. 対象範囲

全組織・全活動

### 3. 実施体制

## 実施体制



役割分担表

氏名	所属	役割・責任・権限
大久保 一博	代表取締役	全体統括、環境方針、環境への取組みを実施する為の資源の準備、全体の評価の見直し
大久保 企啓	環境管理責任者	環境管理責任者として、環境経営システムを構築・運用し、その状況を社長に報告する。環境目標・活動状況の評価／指示。環境文書の制改定責任者、承認事項の決定
大久保 周礎	環境委員会	3ヶ月に1回開催し、環境目標の達成状況の確認及び環境活動計画の実行状況を審議する
徳吉 英智	環境事務局	EA21文書及び記録類の作成・維持・管理を行う 環境管理責任者を補佐する
大久保 周礎	総務部	環境活動計画の実施 各種データの収集と数値の管理及び報告
大久保 企啓	事業部	環境活動計画の実施、及び問題点の是正処置、報告
守田 賢二郎	現場環責者	消費量・廃棄物等のデータの記録・数値を管理、報告する 環境活動計画の実施、及び問題点の是正処置

\*朱書きは、改訂後

## 4. 環境方針

# ～環境方針～

## 【環境理念】

株式会社 大久保建設は、土木を主な事業とし、その総ての事業活動について、環境への取組みを重要課題とし、地球環境との調和・共生を目指して、全社一丸となって、自主的・積極的に、環境保全活動に取り組みます。

## 【環境方針】

環境負荷低減活動を進めていくために以下の「環境方針」を制定します。

- (1) 環境関連法規制とその他要求事項を順守します。
- (2) 環境負荷削減に努め、以下の項目を重要課題として取り組みます。
  - ①エネルギー(電気・燃料等)使用量の節減による二酸化炭素排出量の削減
  - ②水の使用量削減
  - ③一般廃棄物及び産業廃棄物の分別と削減
  - ④エコ運転の推進
  - ⑤業務上で無駄な紙の使用量削減
  - ⑥グリーン購入の推進
  - ⑦地域社会における環境保全活動の実施
  - ⑧環境に配慮した施工の実施
- (3) 環境目標を定め、定期的に見直し、継続的改善に努めます。
- (4) 環境への取組みを環境活動レポートとして作成し、公表します。

改訂日:平成 24年 6月 25日

制定日:平成 22年 10月 15日

株式会社 大久保建設

代表取締役 **大久保 一博**

## 5. 環境目標

### 環 境 目 標

目標・取組項目(単位)	該当事業所	平成30年度 【基準値】	令和1年度	令和2年度	令和3年度
1. 二酸化炭素排出量の削減 (kg-CO <sub>2</sub> )	全体	104,194	103,154	102,101	101,070
	事業所	20,655	20,448	20,236	20,037
	作業現場	83,539	82,706	81,865	81,033
①電気使用量の削減 (kWh)			H30年比 1%削減	H30年比 2%削減	H30年比 3%削減
	全体	19,691	19,494	19,296	19,100
	事業所	13,317	13,184	13,049	12,918
	作業現場	6,374	6,310	6,247	6,182
②灯油 (L)			H30年比 1%削減	H30年比 2%削減	H30年比 3%削減
	全体	716	708	702	695
	事業所/作業現場	716	708	702	695
②ガソリン使用量の削減 (L)			H30年比 1%削減	H30年比 2%削減	H30年比 3%削減
	全体	15,406	15,254	15,095	14,945
	事業所	5,477	5,423	5,365	5,313
	作業現場	9,929	9,831	9,730	9,632
③軽油使用量の削減 (L)			H30年比 1%削減	H30年比 2%削減	H30年比 3%削減
	全体	22,307	22,084	21,860	21,638
	作業現場	22,307	22,084	21,860	21,638
2. 一般廃棄物の削減			H30年比 1%削減	H30年比 2%削減	H30年比 3%削減
①一般廃棄物の削減 (t)	全体	0.116	0.1148	0.1137	0.1125
	事業所/作業現場	0.116	0.1148	0.1137	0.1125
②建設廃棄物の削減 (t)			H30年比 維持	H30年比 維持	H30年比 維持
	全体	1,121	1,121	1,121	1,121
	作業現場	1,121	1,121	1,121	1,121
4. 水資源使用量の削減 (上水使用量) (m <sup>3</sup> )			H30年比 維持	H30年比 維持	H30年比 維持
	全体	95	95	95	95
	事業所	95	95	95	95
	作業現場	0	0	0	0
5. 環境保全活動の実施 (回)	全体	20	20	20	20
	事業所	17	17	17	17
	作業現場	3	3	3	3
①教育・訓練の実施 (回)			H30年比 維持	H30年比 維持	H30年比 維持
	全体	8	8	8	8
	事業所	5	5	5	5
	作業現場	3	3	3	3
②地域貢献活動 (回)			H30年比 維持	H30年比 維持	H30年比 維持
	全体	12	12	12	12
	事業所	12	12	12	12
6. 環境に配慮した施工の実施	作業現場	* 作業現場毎に実施	* 作業現場毎に実施	* 作業現場毎に実施	* 作業現場毎に実施
①排ガス・低騒音型の機械の使用					
②現場周辺の散水・清掃の実施					
③予告板設置とチラシの配布					

備考：

- \* 目標設定の基準は、平成30年度の数値を使用しています。
- \* 環境に配慮した施工の実施については、目標値を設定せず適正な管理で行います。
- \* 電気排出係数平成29年度 九州電力調整後排出係数0.463kg-CO<sub>2</sub>/kWh

6. 環境活動計画

令和1年度 環境経営活動計画

1. 二酸化炭素排出量の1%削減（責任者：徳吉）

取組項目	該当事業所	活動項目	担当者	スケジュール			
				6月～8月	9月～11月	12月～2月	3月～5月
1 電気使用量の1%削減 (1,624kWh以下/月)	事業所/ 作業現場	1 エアコン設定温度を決め、実行する。【冷房27-2℃、暖房22+2℃】	大久保洋/ 吉本	▶	▶	▶	▶
		2 使用していないパソコン・プリンター等の電源を切る。		▶	▶	▶	▶
		3 昼休み時間及び不使用箇所の消灯		▶	▶	▶	▶
2 ガソリン使用量の1%削減 (1,271L以下/月)	事業所/ 作業現場	1 暖気運転・アイドリングストップ 【5分以内】	大久保企/ 河内	▶	▶	▶	▶
		2 急発進・急加速の抑制		▶	▶	▶	▶
		3 効率的なルートでの運行		▶	▶	▶	▶
3 軽油使用量の1%削減 (1,840L以下/月)	作業現場 (ダンプトラック)	1 暖気運転・アイドリングストップ 【5分以内】	大久保康	▶	▶	▶	▶
		2 急発進・急加速の抑制		▶	▶	▶	▶
		3 不要な積載物の有無を確認する。又、過積載をしない【1割以内】		▶	▶	▶	▶
	作業現場 (重機械類)	1 必要最小限のアイドリングの実施 【5分以内】	高木	▶	▶	▶	▶
		2 走行時にエンジン回転数を下げる。		▶	▶	▶	▶
		3 油圧リリーフを避ける。【無理な作業の続行の禁止】		▶	▶	▶	▶

2. 廃棄物排出量の1%削減（責任者：首藤）

取組項目	該当事業所	活動項目	担当者	スケジュール			
				6月～8月	9月～11月	12月～2月	3月～5月
1 一般廃棄物の1%削減 (0.01t以下/月)	事業所/ 作業現場	1 分別の徹底及び廃棄物の3R推進活動を展開する。	藤吉/ 坂井	▶	▶	▶	▶
		2 作成書類の見直しによる印刷物の削減。		▶	▶	▶	▶
		3 使用済みのコピー用紙を廃品回収に出し再生利用する。		▶	▶	▶	▶
		4 両面コピーの推進		▶	▶	▶	▶
2 建設廃棄物の1%削減 (92t以下/月)	作業現場	1 分別の徹底及び素材別ボックスの設置 【リサイクル量の増】	江口	▶	▶	▶	▶
		2 作業ミスによる産廃量の削減		▶	▶	▶	▶
		3 無駄な資機材を購入しない		▶	▶	▶	▶

3. 水資源使用量の維持（責任者：吉本）

取組項目	該当事業所	活動項目	担当者	スケジュール			
				6月～8月	9月～11月	12月～2月	3月～5月
1 節水活動 (7.9m3以下/月)	事業所/ 作業現場	1 節水シールの貼り付けとポスター掲示	大久保真/石丸	▶	▶	▶	▶
		2 蛇口をこまめに締め、水を止める。		▶	▶	▶	▶

4. 環境保全活動の実施：維持（責任者：守田）

取組項目	該当事業所	活動項目	担当者	スケジュール			
				6月～8月	9月～11月	12月～2月	3月～5月
1 教育・訓練の実施	事業所/ 作業現場	1 環境方針・目標・活動計画の周知	徳吉/大久保康	▶	▶	▶	▶
		2 緊急事態対応への訓練の実施		▶	▶	▶	▶
2 地域貢献活動	事業所	1 地域での環境活動に積極的に参加する。【河川等の除草の補助活動】	守田	▶	▶	▶	▶
		2 地域防災に資する自主活動【通常巡視・異常時巡視】		▶	▶	▶	▶

5. 環境に配慮した施工の実施（責任者：徳吉）

取組項目	該当事業所	活動項目	担当者	スケジュール			
				6月～8月	9月～11月	12月～2月	3月～5月
1 環境に配慮した施工・工法 及び再生資源の利用	作業現場	1 排ガス対策・低騒音型の機械の使用【使用率：90%以上】	現場責任者	▶	▶	▶	▶
		2 現場周辺の散水・清掃の実施【苦情件数：2件以下】		▶	▶	▶	▶
		3 工事着手前の予告板設置・近隣へのチラシの配布【実施率：100%】		▶	▶	▶	▶
		4 エコドライブ等運転方法の配慮の励行		▶	▶	▶	▶
		5 再生資源の積極的利用の実施		▶	▶	▶	▶
		6 環境にやさしい施工及び工法の検討・実施		▶	▶	▶	▶

備考

- \* 「事業所担当者」は、毎月5日までに前月の活動実施状況をまとめ「目標別責任者」に報告する。又、「現場担当者」は、「現場環境責任者」へ報告する。
- \* 「目標別責任者」、「総務部」、「事業部」、及び「現場環境責任者」は、報告・収集したデータを確認し、環境事務局に報告する。
- \* 環境事務局は、これらの結果を、「環境目標の達成状況及び環境活動計画の実施状況、その評価結果」に記録する。
- \* 環境管理責任者は、3ヶ月毎にこれらの実績について評価すると共に、問題があれば「目標別責任者」、「現場環境責任者」へ是正・予防処置の指示を出す。

7. 環境目標の実績

環境目標の達成状況及びその評価

方針	環境目標 (負荷の自己チェックの特定項目他)	達成手段 (取組の自己チェックの具体的内容等)	目標値 単位		当該事業所	合計	目標達成率	達成状況/是正策 (実施責任者)	評価/指示 (環境管理責任者/代表者)
			実測値	実測値					
二酸化炭素排出量削減	二酸化炭素排出量 kg-CO <sub>2</sub> 1%削減/H30年度基準値より  基準値 (平成30年度) 目標値 (令和1年度)		目標値 kg-CO <sub>2</sub>	全体	103,154	(%)	*今期は、目標達成には繋がらなかった。事務所の達成率が上がった分、現場の達成率が下がり、昨年と逆転している。しかし、全体的な達成率は今期の方が低くなっている。考えられる要因は災害関連の現場が増えたことだと考えられる。  *今後もより一層エコ活動に取組、目標の達成に向け日々の管理を徹底させる。	*新しい基準値を決めて最初の今期は達成できなかった。達成率から見ると特に現場。しかし、達成状況の要因をみると、仕方のない部分もあると思う。  *今後も引き続き、活動の取組に再度見直しを行い、目標達成に向けての活動を実施して行く事。	
			実測値 kg-CO <sub>2</sub>	全体	134,975	76%			
			評価 (月別)						
			記録者:坂井	記録日					
			目標値 kg-CO <sub>2</sub>	事業所	20,448				
			実測値 kg-CO <sub>2</sub>	事業所	16,678	123%			
	評価 (月別)								
	記録者:坂井	記録日							
	目標値 kg-CO <sub>2</sub>	作業現場	82,706						
	実測値 kg-CO <sub>2</sub>	作業現場	118,296	70%					
	評価 (月別)								
	記録者:坂井	記録日							
	電気の削減 削減率 -1%  kW  基準値 (平成30年度) 目標値 (令和1年度)	1. エアコン設定温度を決め実行する 2. 使用していないパソコン、プリンター等の電源を切る 3. 昼休み時間及び不使用箇所の消灯	目標値 kwh	全体	19,494		*今期も、目標を達成できていない。(88%→48%) *電氣量が増加した原因は、現場事務所設置数の増加と現場の仕事で水替え工事に電氣が必要となり、普通の現場事務所で使用される4倍近くの電氣量を使用している。  *今後も引き続き、管理を強化し、無駄な電氣の使用、不必要な電氣の使用等を削減していく。	*目標を全く達成できていないが達成状況の原因をみると達成できていないのは仕方がないことではある。しかし、目標値に近づけるように各現場努力すること。  *今後も引き続き、活動の取組に再度見直しをして、無駄な電氣使用量の削減を実施する事。	
			実測値 kwh	全体	40,275	48%			
			評価 (月別)						
記録者:坂井			記録日						
目標値 kwh			事業所	13,184					
実測値 kwh			事業所	11,903	111%				
評価 (月別)									
記録者:坂井	記録日								
目標値 kwh	作業現場	6,310							
実測値 kwh	作業現場	28,372	22%						
評価 (月別)									
記録者:坂井	記録日								
灯油の削減 削減率 -1%  L  基準値 (平成30年度) 目標値 (令和1年度)		目標値 kwh	全体	708		*今期の灯油使用量は、目標を達成出来ていない。 *達成できていない原因は、現場でジェットヒーターを使用していたためである。  *今後も引き続き、管理を強化し、さらにエコに努めるようにすること。	*今期は、達成できていない。達成できていない原因は仕方がないことである。来期の使用が無ければ、達成できるだろう。  *今後も引き続き、活動の取組に再度見直しをして、無駄な使用量の削減を実施する事。		
		実測値 kwh	全体	722	98%				
		評価 (月別)							
		記録者:坂井	記録日						
		目標値 kwh	事業所	708					
		実測値 kwh	事業所	722	98%				
評価 (月別)									
記録者:坂井	記録日								
ガソリンの削減 削減率 -1%  L  基準値 (平成30年度) 目標値 (令和1年度)	1. 暖気運転・アイドリングストップ 2. 急発進、急加速の抑制 3. 効率的なルートでの運行	目標値 L	全体	15,254		*ガソリンの使用量は、達成出来ていない。現場のガソリン使用量が多くなっている。原因は、殆どの現場が遠くなっていることにある。従業員は、乗り合いやエコドライブに取り組んでも、今期は距離から考えると達成できなくも仕方がないことである。  *今後も目標を達成するために従業員全員で取り組んでいく。	*今期は、達成出来ていない。達成状況の通り、今期の現場は朝倉・福岡市内と遠いところが多かった。来期も引き続き遠い現場が残っている。しかし、目標値を達成できるように努力すること。  *今後も引き続き、活動内容、実施方法について、全員が同じ目標に向け工夫しながら活動を行う事。		
		実測値 L	全体	17,090	89%				
		評価 (月別)							
		記録者:坂井	記録日						
		目標値 L	事業所	5,423					
		実測値 L	事業所	4,039	134%				
評価 (月別)									
記録者:坂井	記録日								
目標値 L	作業現場	9,831							
実測値 L	作業現場	13,051	75%						
評価 (月別)									
記録者:坂井	記録日								
軽油の削減 削減率 -1%  L  基準値 (平成30年度) 目標値 (令和1年度)	・車両 1. 暖気運転・アイドリングストップ 2. 急発進、急加速の抑制 3. 不要な積載物の有無を確認する ・重機械類 1. 必要最小限のアイドリングの実施 2. 走行中にエンジン回転数を下げる 3. 油圧リリーフを避ける	目標値 L	作業現場	22,084		*軽油の使用量は達成することができなかった。  *現場の状況によって、使用量は変化すると考えられるが、今後も目標を達成するために活動の充実を図り、特に重機械に重点を置き管理の徹底を行っていく。	*今期は、達成できなかった。災害関連事業の現場が増え、建設機械を使う頻度が増えたことが要因にあるが、目標値に近づけるように努力すること。 *今後もエコを意識した使用・方法を見出し目標達成に取り組んで行く事。		
		実測値 L	車両 重機械	29,024	76%				
		評価 (月別)							
		記録者:坂井	記録日						

四半期別評価	評価日 / 評価項目	総合評価 (7月7日)
目標別責任者の達成状況・評価	* 目標達成状況  * 是正策	*今期は、すべての期で達成できていなかった。  *今後も定めた目標値を達成できるように、個々人がエコ活動に取り組んで行くように指導していく。

方針	環境目標 (負荷の自己チェックの特定項目他)	達成手段 (取組の自己チェックの具体的内容等)	目標値 単位		当該事業所	合計	目標達成率	達成状況/是正策 (実施責任者)	評価/指示 (環境管理責任者/代表者)
			実測値	実測値					
廃棄物等総排出量削減	廃棄物等総排出量の削減 1%削減/H30年度基準値より 基準値 (平成30年度) 目標値 (令和1年度)		目標値 t	全体	1121.5728		*今期は、全く達成できていない。災害関連の廃棄物の増加や、竣工書類の提出が多くなり達成率が低くなっている。 *今後も継続していく。	*今期は、全く達成できていない。原因を見れば、仕方がないことではある。それ以外の部分は引き続き削減に取り組むこと。 *今後も排出量削減に取組むこと。	
			実測値 t	全体	2487.6662	45%			
			評価 (月別)						
	一般廃棄物の削減 削減率 -1% kg 基準値 (平成30年度) 目標値 (令和1年度)	1. 分別の徹底及び3R推進活動を展開する 2. 作成書類の見直しによる印刷物の削減 3. 使用済みのコピー用紙を廃品回収に出し再利用する 4. 両面コピーの推進	目標値 t	事業所/ 作業現場	0.11484		*今期は、達成できていない。現場が竣工しているため書類提出が増え、紙の使用量が増えたために達成できなかった。 *今後も達成できるように削減に取り組んでいく。	*一般廃棄物について今期は達成できていない。紙での提出は減少しているが、竣工の際はまだまだ必要である。 *今後も引き続き目標を達成するように全員で取組んで行くこと。	
			実測値 t	事業所/ 作業現場	0.1232	93%			
			評価 (月別)						
	建設廃棄物の削減 削減率 -1% 基準値 (平成30年度) 目標値 (令和1年度)	1. 分別の徹底及び素材別ボックスの設置 2. 作業ミスによる産廃量の削減 3. 無駄な資機材を購入しない	目標値 t	作業現場	1121.458		*今期は、目標を達成出来ていない。木くずの排出量が4.7倍になっている。293.27t→1387.06t *今後も達成できるように削減に取り組んでいく。	*災害関連の建設廃棄物が増えている。原因をみれば、仕方がないことである。 *今後も引き続き目標を達成するように全員で取組んで行くこと。	
			実測値 t	作業現場	2487.543	45%			
			評価 (月別)						
	記録者:坂井	記録日							

四半期別評価	評価日 / 評価項目	総合評価 (7月7日)
目標別責任者の達成状況・評価	* 目標達成状況  * 是正策	*今期は、達成出来ていない。  *今後も引き続き、排出量を削減できるように取り組んでいくこと。



7. 環境目標の実績

環境目標の達成状況及びその評価

方針	環境目標 (負荷の自己チェックの特定項目他)	達成手段 (取組の自己チェックの具体的内容等)	目標値	当該 事業所	合計	目標 達成率	達成状況/是正策 (実施責任者)	評価/指示 (環境管理責任者/代表者)
			実測値					
水資源 使用量 削減	水資源(水道)の削減 現状維持	1. 節水シールの貼付けとポスター掲示 2. 蛇口をこまめに締め、水を止める	目標値	全体	95	119%	*今期も、8月が達成できていない。洗車が多かったため達成できていない期がある。しかし、通年を通すと達成できている。 *今後も達成できるように節水に取り組んでいく。	*災害関連の現場での車両の汚れ等による洗車が多かったようだが、通年を通すと達成できている。全員による節水活動を強化した結果、目標を達成できている。 *引き続き、徹底した管理を継続し、来期も目標値を達成するように努めること。
			実測値					
	評価(月別)							
	記録者:坂井		記録日					
	目標値		事業所	95				
	実測値			80				
評価(月別)								
記録者:坂井	記録日							
基準値(平成30年度)	作業現場	0						
目標値(令和1年度)		0						
評価(月別)								
記録者:坂井	記録日							

四半期別評価	評価日/評価項目	総合評価(7月7日)
目標別責任者の達成状況・評価	* 目標達成状況 * 是正策	* 年間を通し、よく節水活動ができている。 * 今後も活動の目的を良く理解し、少しでも節水につながる活動を推進すること。

方針	環境目標 (負荷の自己チェックの特定項目他)	達成手段 (取組の自己チェックの具体的内容等)	目標値	当該 事業所	合計	目標 達成率	達成状況/是正策 (実施責任者)	評価/指示 (環境管理責任者/代表者)
			実測値					
環境保全 活動の 実施	環境保全活動の実施 現状維持	1. 環境方針・目標・活動計画の周知 2. 緊急事態対応への訓練の実施	目標値	全体	20	135%	*目標を達成できた *このまま維持 *目標を達成できている *計画通りではないが、達成できている *目標を達成できている *計画通りではないが、達成できている *目標を達成できている *このまま維持	*取組みがなされ、達成できている *引き続き維持・継続すること *今期は達成できている *引き続き維持・継続すること。 *目標を達成できている *引き続き維持・継続すること。 *積極的な取組により、達成されている *引き続き維持・継続すること。
			実測値					
	評価(月別)							
	記録者:坂井		記録日					
	目標値		事業所	5				
	実測値			5				
	評価(月別)							
	記録者:坂井		記録日					
	目標値		作業現場	3				
	実測値			3				
	評価(月別)							
	記録者:坂井		記録日					
地域貢献活動 現状維持	1. 地域での環境活動に積極的に参加する [河川等の除草の補助活動] 2. 地域防災に資する自主活動 [通常巡視・異常時巡視]	目標値	事業所	12	158%			
実測値		19						
評価(月別)								
記録者:坂井	記録日							
基準値(平成30年度)								
目標値(令和1年度)								

四半期別評価	評価日/評価項目	総合評価(7月7日)
目標別責任者の達成状況・評価	* 目標達成状況 * 是正策	*積極的な取組により、全体的には目標を達成出来ている *教育に関して、目標を達成できているが、周知の方法を再度、検討すること *地域貢献に関しては、県との風水災害協定や市とのクリーンパートナーの協定により、達成出来ている

方針	環境目標 (負荷の自己チェックの特定項目他)	達成手段 (取組の自己チェックの具体的内容等)	当該 事業所	合計	目標 達成率	達成状況/是正策 (実施責任者)	評価/指示 (環境管理責任者/代表者)
				実績			
環境に 配慮した 施工の 実施	環境に配慮した施工の実施 実施件数(実績による)	1. 排ガス対策・低騒音型の機械の使用 2. 現場周辺の散水・清掃の実施 3. 工事着手前の予告看板設置・近隣へチラシの配布 4. エコドライブ等運転方法の配慮の励行 5. 再生資源の積極的利用の実施 6. 環境にやさしい施工及び工法の検討・実施	作業現場	合計		*各現場に於いて、達成手段を積極的に実施した。 *このまま維持すること。	*各現場共に、積極的な取組が行われている。 *引き続き維持・継続すること。
				〇	—		
				〇	—		
				〇	—		
				〇	—		
				〇	—		
				〇	—		
担当者:現場責任者	記録者:坂井	記録日					

四半期別評価	評価日/評価項目	総合評価(7月7日)
目標別責任者の達成状況・評価	* 達成状況 * 是正策	*今期も各作業現場で取組内容を良く理解し、積極的に活動が行われている。 *今後もこのまま継続し、活動の活性化を図る。

\* 達成率の算出方法: 目標値の合計 ÷ 実績値の合計 × 100 = ○○%

※「使用電力の二酸化炭素排出量は九州電力の平成30年度実排出0.463kg-CO2/kwhを使用した」

8-1. 環境活動計画の取組結果とその評価

令和1年度 環境活動計画の実況と評価

1. 二酸化炭素排出量の1%削減（責任者：徳吉）

取組項目	活動項目	担当者	該当事業所	評価
電気使用量の削減(1%)	エアコン設定温度を決め、実行する【冷房27-2℃、暖房22+2℃】	大久保洋	事業所	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動項目に対し、ほぼ全員が積極的に取り組んでいる。</li> <li>今後も継続しつつ、省エネを目指す。</li> </ul>
	使用していないパソコン、プリンター等の電源を切る			
	昼休み時間及び不使用箇所の消灯			
	エアコン設定温度を決め、実行する【冷房27-2℃、暖房22+2℃】	吉本	作業現場	
使用していないパソコン、プリンター等の電源を切る				
	昼休み時間及び不使用箇所の消灯			
ガソリン使用量の削減(1%)	暖気運転、アイドリングストップ【5分以内】	大久保企	事業所	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動項目に対し、全員が積極的に取り組んでいる。</li> <li>今後も継続しつつ、エコ活動に取り組む。</li> </ul>
	急発進、急加速の抑制			
	効率的なルートでの運行			
	暖気運転、アイドリングストップ【5分以内】	河内	作業現場	
急発進、急加速の抑制				
	効率的なルートでの運行			
軽油使用量の削減(1%)	暖気運転、アイドリングストップ【5分以内】	大久保康	作業現場 (ダンプトラック)	<ul style="list-style-type: none"> <li>活動項目に対し、全員が積極的に取り組んでいる。</li> <li>今後も継続しつつ、エコ活動に取り組む。</li> </ul>
	急発進、急加速の抑制			
	不要な積載物の有無を確認する 又、過積載をしない【1割以内】			
	必要最小限のアイドリングの実施【5分以内】	高木	作業現場 (重機械類)	
	走行時にエンジン回転数を下げる			
	油圧リリーフを避ける【無理な作業の続行の禁止】			
記録日：記録者		(記録者：坂井 評価者：大久保企)		
四半期評価		評価日 / 評価項目		総合評価 (7月7日)
環境管理責任者の活動評価		達成・未達成の原因		<ul style="list-style-type: none"> <li>エアコン温度の設定に対する実施が出来ていない。部屋の温度の対策をすべきである。</li> <li>車両や重機の運転の心構えはできている。</li> <li>今後も継続して続けていく。</li> </ul>
		取組方針・指示事項		

2. 廃棄物排出量の1%削減（責任者：首藤）

取組項目	活動項目	担当者	該当事業所	評価
一般廃棄物の1%削減	分別の徹底及び廃棄物の3R推進活動を展開する	藤吉/ 坂井	事業所/ 作業現場	<ul style="list-style-type: none"> <li>排出量の削減に向け、全従業員が項目を把握し、積極的に活動している。</li> <li>今後も引き続き、積極的な活動を行う。</li> </ul>
	作成書類の見直しによる印刷物の削減			
	使用済みのコピー用紙を廃品回収に出し再利用する			
	両面コピーの推進			
建設廃棄物の1%削減	分別の徹底及び素材別ボックスの設置【リサイクル量の増】	江口	作業現場	<ul style="list-style-type: none"> <li>見積にある排出量以上にならないように注意して作業を行っている。</li> <li>今後も引き続き、積極的な活動を行う。</li> </ul>
	作業ミスによる産廃量の削減			
	無駄な資機材を購入しない			
記録日：記録者		(記録者：坂井 評価者：大久保企)		
四半期評価		評価日 / 評価項目		総合評価 (7月7日)
環境管理責任者の活動評価		達成・未達成の原因		<ul style="list-style-type: none"> <li>無駄な廃棄物が出さないという心構えは全従業員には徹底されている。</li> <li>今後も必要以上の排出をしないように活動を行っていく。</li> </ul>
		取組方針・指示事項		

3. 水資源使用量の維持（責任者：吉本）

取組項目	活動項目	担当者	該当事業所	評価
節水活動	節水シールの貼り付けとポスター掲示	大久保真	事業所	<ul style="list-style-type: none"> <li>全従業員により積極的に取り組んでいる。</li> <li>今後も継続した活動を行う。</li> </ul>
	蛇口をこまめに締め、水を止める			
	節水シールの貼り付けとポスター掲示	石丸	作業現場	
	蛇口をこまめに締め、水を止める			
記録日：記録者		(記録者：坂井 評価者：大久保企)		
四半期評価		評価日 / 評価項目		総合評価 (7月7日)
環境管理責任者の活動評価		達成・未達成の原因		<ul style="list-style-type: none"> <li>水を出しっぱなしにしないこと。これは全従業員に徹底されている。</li> <li>今後も継続していく。</li> </ul>
		取組方針・指示事項		

8-1. 環境活動計画の取組結果とその評価

令和1年度 環境活動計画の実況と評価

4. 環境保全活動の実施：維持（責任者：守田）

取組項目	活動項目	担当者	該当事業所	評価
教育・訓練の実施	環境方針、目標、活動計画の周知	徳吉	事業所	・昨年と変わらない。 ・今後も継続していく。
	環境方針、目標、活動計画の周知 緊急事態対応への訓練の実施	大久保康	作業現場	・昨年と変わらない。 ・今後も継続していく。
	地域での環境活動に積極的に参加する【河川等の除草の補助活動】 地域防災に資する自主活動【通常巡視・異常時巡視】	守田	作業現場	・積極的な取組により、地域貢献活動を行っている。 ・今後も継続していく。
記録日：記録者		(記録者：坂井 評価者：大久保企)		
四半期評価		評価日 / 評価項目		総合評価 (7月7日)
環境管理責任者の活動評価		達成・未達成の原因		・教育に関して、昨年同様行われている。 ・地域貢献はそのまま継続していく。
		取組方針・指示事項		

5. 環境に配慮した施工の実施（責任者：徳吉）

取組項目	活動項目	担当者	該当事業所	評価
環境に配慮した施工実施・工法及び再生資源の利用	排ガス対策・低騒音型の機械の使用	現場責任者	作業現場	・作業現場において、活動項目を良く理解し、積極的に取り組んでいる。 ・今後も継続していく。
	現場周辺の散水・清掃の実施			
	工事着手前の予告看板設置・近隣へのチラシの配布			
	エコドライブ等運転方法の配慮の励行			
	再生資源の積極的利用の実施			
	環境にやさしい施工及び工法の検討・実施			
記録日：記録者		(記録者：坂井 評価者：大久保企)		
四半期評価		評価日 / 評価項目		総合評価 (7月7日)
環境管理責任者の活動評価		達成・未達成の原因		・作業現場において、活動項目を良く理解し、積極的に取り組んでいる。 ・今後も継続していく。
		取組方針・指示事項		

## 8-2. 次年度の取組内容

### □環境活動計画と結果及びその評価・次年度の取組内容

[評価期間：令和1年6月～令和2年5月]

環境活動計画	結果	継続/変更	評価、次年度の取組内容
<b>電力使用量の削減【事業所+現場】</b>			
数値目標		□上方修正 □下方修正 □基準見直し	
*エアコン設定温度を決め、実行する(冷房27° 暖房22°)	△	継続	*暑さが続き、2Fの設定温度が達成できていない。現状見直しは難しい状態。 このまま継続する。
*使用していないパソコン、プリンター等の電源を切る	◎	継続	
*昼休み時間及び不使用箇所の消灯	◎	継続	
<b>ガソリン使用量の削減【事業所+現場】</b>			
数値目標		□上方修正 □下方修正 □基準見直し	
*暖気運転、アイドリングストップ(5分以内)	○	継続	*ほぼ出来ている。 このまま継続する。
*急発進、急加速の抑制	○	継続	
*効率的なルートの運行	○	継続	
<b>軽油使用量の削減【現場】</b>			
数値目標		□上方修正 □下方修正 □基準見直し	
*暖気運転、アイドリングストップ(5分以内)	○	継続	*ほぼ出来ている。 このまま継続する。
*急発進、急加速の抑制	○	継続	
*不要な積載物の有無を確認する、又過積載をしない	○	継続	
*必要最小限のアイドリングの実施(5分以内)	○	継続	*ほぼ出来ている。 このまま継続する。
*走行時にエンジン回転数を下げる	○	継続	
*油圧リリーフを避ける(無理な作業の続行の禁止)	○	継続	
<b>二酸化炭素排出量の削減【事業所+現場】</b>			<b>総合評価</b>
数値目標	△	*活動は、ほぼできている。現場事務所の減少や遠方工事が終了すれば、目標を達成できるであろう。 このまま継続していく。	

環境活動計画	結果	継続/変更	評価、次年度の取組内容
<b>一般廃棄物の削減【事業所】</b>			
数値目標		□上方修正 □下方修正 □基準見直し	
*分別の徹底及び廃棄物の3R推進活動を展開する	◎	継続	*活動状況は、ほぼ出来ている。 排出量は現場が増えた分増加している。 このまま継続する。
*作成書類の見直しによる印刷物の削減	◎	継続	
*使用済みのコピー用紙を廃品回収に出し再利用する	◎	継続	
*両面コピーの推進	○	継続	
<b>建設廃棄物の削減【現場】</b>			
数値目標		□上方修正 □下方修正 □基準見直し	
*分別の徹底及び素材別ボックスの設置(リサイクル量の増)	○	継続	*出来ている。 今後の動向を踏まえ、このまま継続。
*作業ミスによる産廃量の削減	○	継続	
*無駄な資機材を購入しない	◎	継続	
<b>廃棄物排出量の削減【事業所+現場】</b>			<b>総合評価</b>
数値目標	×	*廃棄物の管理等は良く出来ている。災害復旧の現場が増えると目標達成は難しいが活動に関しては、このまま継続する。	

## 8-2. 次年度の取組内容

### □環境活動計画と結果及びその評価・次年度の取組内容

[評価期間：令和1年6月～令和2年5月]

環境活動計画	結果	継続/変更	評価、次年度の取組内容
<b>節水活動【事業所+現場】</b>			
数値目標		<input type="checkbox"/> 上方修正 <input type="checkbox"/> 下方修正 <input type="checkbox"/> 基準見直し	
*節水シールの貼り付けとポスター掲示	◎	継続	*良く出来ている。 このまま継続する。
*蛇口をこまめに締め、水を止める	◎	継続	
<b>水資源使用量の削減【事業所+現場】</b>		<b>総合評価</b>	
数値目標	◎	*ほぼ安定した使用量である。 このまま継続する。	

環境活動計画	結果	継続/変更	評価、次年度の取組内容
<b>教育・訓練の実施【事業所+現場】</b>			
数値目標		<input type="checkbox"/> 上方修正 <input type="checkbox"/> 下方修正 <input type="checkbox"/> 基準見直し	
*環境方針、目標、活動計画の周知	○	継続	*内容の充実を図り、エコ活動を より一層高めていく。
*緊急事態対応への訓練の実施	◎	継続	
<b>地域貢献活動の推進【現場】</b>			
数値目標		<input type="checkbox"/> 上方修正 <input type="checkbox"/> 下方修正 <input type="checkbox"/> 基準見直し	
*地域での環境活動に積極的に参加する(河川等の除草の補助活動)	◎	継続	*良く出来ている。 このまま維持する。
*地域防災に資する自主活動(通常巡視・異常時巡視)	◎	継続	
<b>環境保全の実施【事業所+現場】</b>		<b>総合評価</b>	
数値目標	◎	*良く出来ている。 このまま維持する。	

環境活動計画	結果	継続/変更	評価、次年度の取組内容
<b>環境に配慮した施工の実施【現場】</b>			
数値目標		<input type="checkbox"/> 上方修正 <input type="checkbox"/> 下方修正 <input type="checkbox"/> 基準見直し	
*排ガス対策・低騒音型の機械の使用	○	継続	*ほぼ出来ている。 このまま維持する。
*現場周辺の散水・清掃の実施	○	継続	
*工事着手前の予告看板設置・近隣へチラシの配布	○	継続	
*エコドライブ等運転方法の配慮の励行	○	継続	
*再生資源の積極的利用の実施	○	継続	
*環境にやさしい施工及び工法の検討・実施	○	継続	
<b>環境に配慮した施工の実施【現場】</b>		<b>総合評価</b>	
数値目標(実績)	○	*このまま、継続する。	

\*備考

◎ 良く出来た    ○ ほぼ出来た    △ あまり出来なかった    × 全く出来なかった

9. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

環境関連法規	要求事項	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に関する法律	一般廃棄物委託基準の遵守	<input type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
	産業廃棄物処理の義務	<input checked="" type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
	処理基準の遵守	<input checked="" type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
	保管基準の遵守	<input checked="" type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
	事業外保管の事前届出の遵守	<input type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
	事業外保管の開始届出の遵守	<input type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
	許可業者への委託	<input checked="" type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
	委託基準の遵守	<input checked="" type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
	多量排出事業者の義務	<input checked="" type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
	管理票(マニフェスト票)の交付	<input checked="" type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
	管理票(マニフェスト票)の写しの保存期間	<input checked="" type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
	管理票(マニフェスト票)に関する知事への定期報告	<input checked="" type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
	管理票(マニフェスト票)の写しの送付を受けるまでの期間	<input checked="" type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
	投棄禁止	<input checked="" type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
	焼却禁止	<input checked="" type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
	下請負人が行う保管に関しては、保管基準の遵守	<input checked="" type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
	下請人による一定の廃棄物の運搬の遵守	<input checked="" type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
	建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律 (建設リサイクル法)	建設業を営む者の責務
分別解体等実施義務		<input checked="" type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
届出に係る事項の説明義務		<input checked="" type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
請負契約に係る書面の記載事項		<input checked="" type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
再資源化実施義務		<input checked="" type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
発注者への報告等		<input checked="" type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
下請負人に対する元請業者の指導		<input checked="" type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律 (オフロード法)	使用の制限	<input checked="" type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
	適応除外	<input checked="" type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
	特定特殊自動車を業として使用する者が守るべき指針	<input checked="" type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
騒音規制法	特定施設の設置の届出	<input type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
	規制基準の遵守	<input type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
	特定建設作業の事前届出	<input type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
	規制基準の遵守	<input checked="" type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
振動規制法	特定施設の設置の届出	<input type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
	規制基準の遵守	<input type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
	特定建設作業の事前届出	<input type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
	規制基準の遵守	<input checked="" type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律 (フロン排出抑制法)	簡易点検の実施	<input checked="" type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
	フロン類の漏えい時の対応	<input type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
	点検及び整備に係る記録	<input checked="" type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
大気汚染防止法	特定粉じん排出等作業の実施の届出	<input type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
	解体等工事に係る調査及び説明等	<input type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
	作業基準の遵守義務	<input type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
	発注者の配慮	<input checked="" type="checkbox"/> 適、 <input type="checkbox"/> 不
<b>違反、訴訟等の有無</b>		
* 当社に關係する環境関連法規の遵守状況を確認した結果、違反は有りませんでした。		
また、關係機関からの指摘、利害關係者からの訴訟も有りませんでした。		

## 10. 代表者による全体の取組状況の評価と見直しの結果

評価及び見直し実施日		<input checked="" type="checkbox"/> 定期見直し（事業年度終了後） <input type="checkbox"/> 臨時見直し 実施日：令和2年7月7日
評価	<b>【環境への取組は適切に実施されているか】</b> *環境方針で誓約した事が実行されているか	*今期は、二酸化炭素排出量の目標は全体では達成できていない。災害復旧の現場、大阪航空局関連の現場が増え、現場までの距離が遠いので仕方がないことである。 全社員に削減の意識は根付いているが、さらに削減できるように努めること。 *今後も活動方針、活動の取組に沿った活動を行い、より一層の取組を行う事。
	<b>【環境経営システムが有効に機能しているか】</b> *その場の取組でなく、決められたルールに基づいて行動しているか *目標を明確にし、取組の結果を評価しているか *役割、責任等を定め、全員で取組んでいるか	*環境目標、活動計画を明確に明記した上で、ルールに基づいて実施している。 *明確に明記した実施記録を3ヶ月ごとに管理している。 *管理体制及び活動計画に沿った役割分担を明確に定め、全員が役割を担っている。分担された役割以外にも理解できるように、一定年数の経過とともに役割の変更を考慮すること。
見直し(変更の必要性と指示)	<b>【環境方針】</b> *変更の必要性： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	*特に変更の必要性はなし。このまま継続する。
	<b>【環境目標・環境活動計画】</b> *変更の必要性： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	*特に変更の必要性はなし。このまま継続する。
	<b>【その他の環境経営システムが有効に機能しているか】</b> *変更の必要性： <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 環境負荷、取組の自己チェック <input type="checkbox"/> 環境関連法規等の取りまとめ <input type="checkbox"/> 実施体制 <input type="checkbox"/> 教育・訓練 <input type="checkbox"/> 環境コミュニケーション <input type="checkbox"/> 実施及び運用 <input type="checkbox"/> 緊急事態への準備と訓練 <input type="checkbox"/> 取組状況の確認と評価 <input type="checkbox"/> 問題点の是正処置 <input type="checkbox"/> 文書及び記録の作成整理	*今期も特に変更はなく、文書・記録等の各関係書類については、判りやすく記載されている。全従業員の意見を取り入れつつ改善箇所があれば、変更を行う事。 *現状での環境経営システムは、有効に機能している。このまま継続・維持。 *次期への指示 ・前期での評価・見直しについては、活動意識の高揚、活性化に繋がる教育実施により、一層の成果・結果が出るよう、この活動を続けていく事。

保管：環境事務局